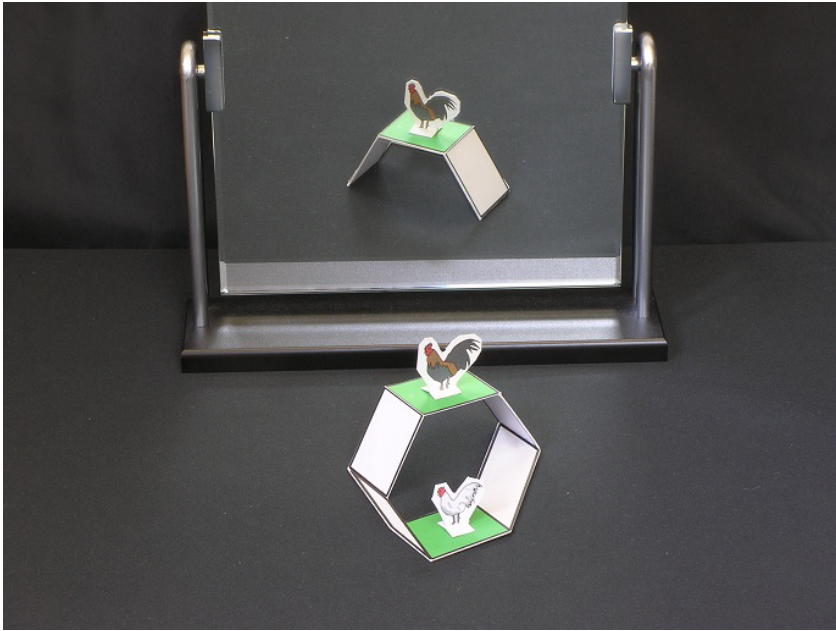


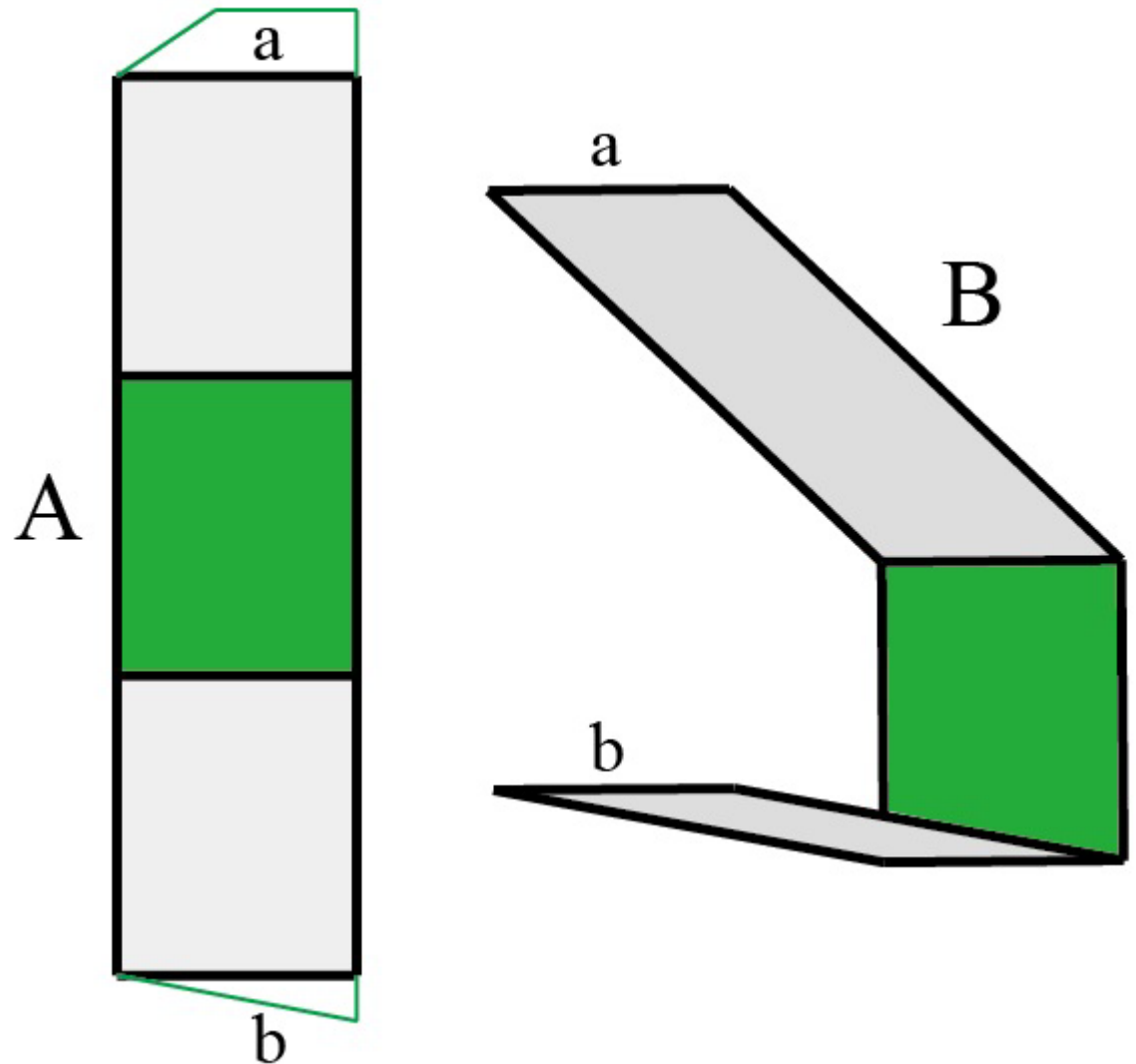
# 透身立体 VH 杉原厚吉

変身立体の展開図です。A, Bの二つの部品からなります。Aは本当の正六面体の上半分の形に作ります。Bは折らないでそのまま水平に机の上に置きます。a同氏、b同氏が一致するようにのりしろで貼って組立ててください。のりしろは、見えないようにBの裏側へ貼ります。

できあがった立体の後ろに鏡を立てると効果的に錯覚が楽しめます。ただし、鏡は垂直ではなくて少し前に倒す必要がありますから、水平な軸の周りで回転できる卓上ミラーが最適です。



正六角柱の下半分が、鏡に映すと消えてしまいます。



実際には、右の画像のように下半分は水平な絵です。

